平成２５年１２月吉日

総合的な学習部主任並びに生活科部主任の先生方へ
生活科や総合的な学習の授業づくり・学級づくりに関心をおもちのすべての先生方へ

岡崎総合的な学習研究会
会長　荻野　嘉美

平成25年度第7回 岡崎総合的な学習研究会(岡総研)＆生活科授業道場　例会のご案内

総合的な学習・生活科の自主サークル、「岡総研」と「生活科授業道場」は、実践交流の例会と共に体験型のフィールド研修と岡崎の先生方の中に根ざして多彩な活動を進めています。今回は、画期的なフィールド研修を開催します。

会の開催に関しまして、総合的な学習主任の先生には参加人数の集約をお願いします。お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。（お手数ですが増す刷りして職員の皆様にご配布いただけば幸いです。）

記

１　期日　平成２６年１月２６日（日）午前９時30分から午後１時頃

２　会　場　夏山町・ＮＰＯ法人中部猟踊会三州マタギ小屋（イノシシ･シカの解体施設）

岡崎市夏山町字外田２－６　℡０５６４－８２－３６３８

午前９時30分までに夏山小学校駐車場に集合。乗り合わせて現地に向かいます。

（当日遅れた人は、上記マタギ小屋に連絡ください。）

３　講　師　中部猟踊会“現代のマタギ猟師”　日浅一さん

４　内　容　　フィールド研修「本物に学ぶ－人間と野性動物の共存について」

～イノシシの解体施設･三州マタギ小屋の現場にてイノシシ等の解体を見学し、現代のマタギ猟師日浅さんのお話を聞き、いのちをいただき味わう～

「本物に出会い、本物から学ぶ」岡総研の真骨頂である、画期的なフィールド研修です。中部猟踊会は、愛知県内山間地で多発する野生動物（イノシシ・ニホンジカ・ニホンザル等）による食害の防御と捕獲により農林業家の生産向上を保全し、もって自然との生態系を保護、共生することを目的とし設立された NPO 法人です。捕獲猪肉・鹿肉を地域資源として活かしていくために、愛知県認可の解体処理施設「三州マタギ屋」を 2011 年に建設。猪肉・鹿肉の販売も行っています。イノシシ・シカなどの野性動物の適正数値での管理を目指して、「獣害」を起こしているイノシシ・シカなどの鉄製の檻を使って捕獲し、食肉として加工、販売しています。そこで岡崎市夏山町にあるマタギ小屋という解体現場にて、本物と出会い、現代のマタギ猟師と呼ばれる日浅一さん、その人からお話を聞きます。見学の後で、猪肉・鹿肉を調理して、いのちをいただき、美味しく味わいます。上手に血抜きし、解体処理した猪肉は、極上の牛肉に匹敵します。是非とも、この貴重な機会に、ふるってご参加ください。

※「ＮＰＯ法人　中部猟踊会」のホームページを検索してご覧ください。活動内容やアクセス方法などもあります。
（http://matagiya.jp/）　※防寒対策をして、現地見学できるような服装・運動靴等でおいでください。

５　その他

（1）参加される方は、下記用紙等を使い、参加者名を**1月14日（火）をめどに FAX 等**でお知らせください。
参加費等（講師お礼とお茶代等含む）として当日会場にて、**500円を集金**させていただきます。

連絡先　岡総研事務局　高沢秀昭（藤川小学校）
FAX48－2334　電話48－2029　E-mail　htakazawa@st.oklab.ed.jp
生活･総合指導員　船越　学（美合小学校）
FAX51－1019　電話51－1020　E-mail　mnhunako@st.oklab.ed.jp
生活･総合指導員　倉地耕冶（岩津中学校）
FAX45－2595　電話45－2022　E-mail　kjkurati@st.oklab.ed.jp

・・・